



学校だより ウルムス

～友達を思いやり、友達とひびき合う心～

学校ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kamariyaminami/>
代表メールアドレス ky-e-kamariyaminami@city.yokohama.jp



令和 4年 6月 30日
横浜市立釜利谷南小学校

7・8月号

校長 田中 さくら

暑さに負けない釜南の子どもたちと伝統

明日から7月に入るというのに、早くも梅雨明けして、猛暑日が続いています。

WBGT（暑さ指数）測定器が危険信号を出すのではないかとびくびくする程、気温も湿度も高くなっています。そんな中でも休み時間は、マスクを外して元気に校庭で走り回る子どもたち、遊具で遊ぶ子どもたちがいます。水分補給と休憩を取りながら、体力テストも2年生のまちたんけんも始まりました。



ウルムスサポーターの方々による
正門左の花壇 リス2匹も



健康委員会の児童ががんばった学校保健委員会でも体幹を鍛えて、背筋ピンの素敵な姿勢になれるよう姿勢体操を全校で行い、朝会や集会の前には、必ず全校で釜南小伝統の姿勢体操に取り組むことにしています。(写真左)

3年ぶりの水泳学習もスタートして、全学年が1回はプールでの学習を実施しましたが、マスクを外したら大きな声を出さないという約束を徹底しているため、例年のような屋上のプールからの歓声は聞こえてきません。それでも低学年が「学校のプールって大きいよねえ。」「プールで水にもぐって気持ちよかった!」「シャワーが冷たくて暑さが吹っ飛んだ!」、高学年も「息継ぎができるようになって、前より泳げるようになった。」とうれしそうです。

明日7月1日から4年生と5年生が、愛甲郡愛川町半原にある「愛川ふれあいの村」に、1泊2日で、宿泊体験学習に行きます。昨年度はコロナ禍でまん延防止等重点措置のため、春に実施する計画が、2度の延期によって12月下旬に冬休み直前の実施となりました。今年度は4・5年生が合同のグループで、バスもキャンプファイヤーもカレーを作る野外炊事もみんな一緒に行います。昨年度の経験がある5年生が、とても頼もしく4年生をリードしてくれ、4年生も一生懸命に実行委員の準備やキャンプファイヤーの練習に取り組んでいます。これも釜南小の伝統のようです。



よこはま子ども国際平和スピーチコンテスト金沢区審査会報告

6月22日に金沢公会堂で、金沢区のよこはま子ども国際平和スピーチコンテスト審査会が行われました。本校の代表児童は、6年1組の堀端壮介さんでした。「これからの地球」というテーマで、SDGsの環境を守ることにについて、3分間、自分の体験や思い、願いをこめたスピーチを堂々と披露しました。応援に行った児童も立派な態度で、金沢区22校の代表児童のスピーチに聴き入り、学びも多かったようです。そして、コンテストの結果は「優秀賞」！素晴らしい成績です。6年生が学年全員でしっかり取り組み、その中から選ばれた代表だけあります。テレビ朝会での表彰時には、「来年も今の5年生は今年の6年生を見習ってがんばってね。」と伝えました。これも釜南の伝統になってほしいと願っています。

お知らせ

先月の学校便りで、夏休みは8月23日までとお知らせしておりましたが、今年の夏は、猛暑、酷暑と予報されていること（熱中症予防）、近隣校と足並みをそろえることを考慮して、現段階では8月28日までに延期させていただきます。8月29日月曜日より、前期の後半がスタートします。コロナの状況次第では、さらに延期も考えられますが、その時は早目にメール配信等でご連絡いたします。長い夏休みをご家族で、ゆっくり有意義にお過ごしください。昨年度は中止した夏休み作品展も今年度は予定しています。



調理員さん、技術員さんによる
給食室前の花壇